

① 2026年度 「京都新聞愛の奨学金」 申請書 [一般の部]

公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団 御中

2026年 月 日 記入

フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日 (歳)
申請者 (生徒・学生)氏名	印			男	・	女
申請者住所	(〒 -)					
連絡先☎		Eメールアドレス	@			
住居 <small>(いずれかに○印、または記入)</small>	自宅 ・ 下宿 ・ 寮 ・ その他 ()					
	※自宅以外を記入された人は理由を記入→					
学校名		学年	年 回生			
コース(学部・学科)						
入学年月	年	月	学校課程 ⇒ 全日制・通信制・定時制・他()			
扶養者や家族等の氏名		連絡先☎				
住所	(〒 -)					

奨学金を必要とする特別な理由 (具体的に記入)

.....

.....

奨学金の活用方法について (具体的に記入)

.....

.....

■ 京都新聞愛の奨学金について (いずれかに○印、または記入)

初めて申請	・	これまでも申請した [次も記入] →	受給した(回)	・	受給できなかった
今回、申請された兄弟姉妹はいますか →	いる	・	いない	[いる場合は下記に記入]	
兄弟姉妹の氏名・学校名と学年 ()	(学校名	・	年)		
兄弟姉妹の氏名・学校名と学年 ()	(学校名	・	年)		

② 2026年度 「京都新聞愛の奨学金」 申請書 [一般の部]

申請者氏名

他機関・団体の奨学金を受給中の人やこれから手続きされる人も申請できますが、受給や申請先の奨学金が併用可能かどうか事前に確認をしてから申請をしてください → 確認済で ※選考に不利になることはありません

■民間団体や学校等の奨学金について (いずれかに○印、または記入)

他の奨学金について →		受けている	[受けている場合は下記に記入]	・	受けていない
名称	(決定・申請中 ⇒ 併用可・否)	年額	円		(返済義務あり・なし)
名称	(決定・申請中 ⇒ 併用可・否)	年額	円		(返済義務あり・なし)
名称	(決定・申請中 ⇒ 併用可・否)	年額	円		(返済義務あり・なし)
名称	(決定・申請中 ⇒ 併用可・否)	年額	円		(返済義務あり・なし)

■大学、短期大学、高等専門学校4～5年、専修学校専門課程の人

日本学生支援機構の貸与型奨学金について (いずれかに○印、または記入)

第1種奨学金(無利子)	決定・申請中 ⇒年額	円	・	受けていない
第2種奨学金(有利子)	決定・申請中 ⇒年額	円	・	受けていない

■自治体独自の母子家庭奨学金や給付型奨学金など給付制度を受けている場合は記入してください

名称	年額	円
名称	年額	円

■学生・生徒本人のアルバイトについて

(いずれかに○印、または記入)	している ⇒ [年間約	円]	・	していない
内容(業種など)				

[備考欄]

③ 2026年度 「京都新聞愛の奨学金」 申請書 [一般の部]

申請者氏名 _____

保護者・学費負担者 氏名 _____ 印

(1) 生活を支えている人の年間所得額

生活を支えている人(保護者、学費負担者等)の2025年1月～12月の年間所得額 ※1を①に記入してください。共働きで両親ともに収入がある場合は①②にそれぞれの収入を記載し、合計の年間所得額を記入してください(パート・派遣職員等を含む)。

※1、源泉徴収票は「給与所得控除後の金額」、複数あれば合計額、または確定申告書は「所得金額」欄を記入してください
証明書類の添付は、要項の「申請書類および添付(提出)書類」を確認してください

※2、生活を支えている人の年間所得額が0円になる場合は、(A)欄に家族の1カ月分の生活費の金額を記入してください

※3、生活を支える人の収入がない場合は、(B)欄に理由を記入してください

いずれかに○印、または記入→		共働き ・ 両親のいずれかが働く ・ ひとり親家庭 ・ その他()	
①年間所得額 ※1	円	(勤務先・事業所名、業種)	給与所得者 ・ 事業主
②共働きの場合 ※1	円	(勤務先・事業所名、業種)	給与所得者 ・ 事業主
(1) ①+②の合計 年間所得額	円	※備考欄	
(A) 所得額が0円になる場合 ※2	1カ月	万円 (家族	人)
(B) 収入がない場合 ※3	理由		

(2) 給与、事業所得以外の収入 → 有 ・ 無 (いずれかに○印、該当者は下記に記入)

◆印は、受給額がわかる通知書等の写し(コピー)が必要です。要項の「申請書類および添付(提出)書類」を確認してください

◆公的年金 ※写しを添付	年額	円 (遺族・障害・老齢)	—いずれかに○印、複数の場合は合計額を記入
◆児童扶養手当 ※写しを添付	年額	円	
◆生活保護費 ※写しを添付	年額	円	
養育費	年額	円	
◆その他(失業手当など) ※写しを添付		円	内容[]
(2) 計		円	

(1) (2)の合計額	円
-------------	---

■家族構成(申請者を除く) ※生活を支えている人(保護者、学費負担者等)の番号に○印。 ※同居の祖父母・親族も記入。

氏名	年齢	続柄	勤務先名・学校名	学年	いずれかに○
1、					(同居・別居)
2、					(同居・別居)
3、					(同居・別居)
4、					(同居・別居)
5、					(同居・別居)
6、					(同居・別居)
7、					(同居・別居)

④ 2026年度「京都新聞愛の奨学金」 添付書類（台紙）

申請書類 チェック表（下記の項目に☑印を入れてください）

申請書類①～⑥はA4サイズ用の紙で片面記載のものを提出してください
書類不備の場合は選考対象外となりますので☑項目にて再度書類の確認をしてください

-
- ①②③申請書（①②は生徒・学生本人が記入、③は保護者もしくは学生本人が記入）
※押印、質問事項、他団体の受給状況を漏れなく記入しましたか
- ④各種証明書を添付 必ず申請要項「申請書類および添付（提出）書類」をご確認ください。
④と⑤の証明書類を各1部ずつ添付してください
- ④2025年の所得がわかる源泉徴収票や確定申告書などの所得証明（2025年1月～12月所得分）
- ⑤2024年度の所得がわかる市町村発行の全項目記載の令和7年度の課税（所得）証明書や非課税証明書（2024年1月～12月所得分）
注・⑤は、2025年6月以降に市町村などで発行できる証明書（2024年度の所得証明）で、2026年6月以降に発行されるものではありません
●生活を支えている人、または両親のどちらか1人が無収入の場合（専業主婦など）や、収入があっても課税されない場合（パートなど）も全項目証明の「非課税証明書（課税証明書）」（原本）を添付してください
- ※ その他→④の証明がない場合は、勤務先発行の給与明細書など収入がわかるものの写し（コピー）添付 ※該当者のみ
- ※ 給与、事業所得以外の収入が証明できるものの写し（コピー）添付 ※該当者のみ
→公的年金、児童扶養手当、生活保護、失業手当などの受給額が記載されているものの写し（コピー）添付
- ⑤作文 （生徒・学生本人が記入）
- ※ ⑥学校生活所見書（高等学校、高等専門学校1～3年、専修学校高等課程のみ）
→ 在学する高校の担任の先生に⑥の用紙に記入を依頼してください
- 成績証明書・各学校発行の成績証明書原本（コピー不可・通知表不可）
→ 高校1年生は、中学3年最終の成績証明書、大学・専門学校1年次の方は、高校3年最終の成績証明書を出身学校に発行を依頼してください
- ※ 交通遺児の部（交通遺児であることを証明する書類を添付）
- ※印は該当者のみ

連絡事項など必要な事があれば記入してください

申請者氏名

